

# 足立区基本計画審議会資料 人口推計結果の概要

足立区政策経営部基本計画担当課



# 人口推計方法の概要について

※ 資料中記載の参照ページは、「人口推計報告書」のページを表します。

- 人口推計 : 出生、死亡、人口移動について、実績値の動向等をもとに仮定を設け、将来の人口規模、男女・年齢構成の推移について推計を行ったものです。その結果を区政運営に活かし、各種計画・施策の参考とします。

## 人口推計方法の概要

※ 詳細はP.3～参照

### 推計手法と仮定の概要

- 推計手法 : コーホート要因法
- 推計期間 : 2023年から2070年までの47年間
- 生残率・出生率・0歳児の男女比 : 国立社会保障・人口問題研究所資料の足立区の値を準用
- 移動率 : ① 町丁目ごとの移動率を原則として、2022年4月～2023年4月の推移に準じた  
② 大規模開発や共同住宅の建替え等があった地域は適宜補正を実施
- 開発動向 : 共同住宅開発の計画などを考慮し適宜補正を実施

### 出生率

【中位】現状（R4:1.06）とほぼ同様に推移  
【高位】好転し、1.3まで向上  
【低位】0.9まで低下

### 移動率

【中位】若い世代の転入が現状のまま継続  
【高位】若い世代の転入が現状より増加  
【低位】若い世代の転入・転出が均衡

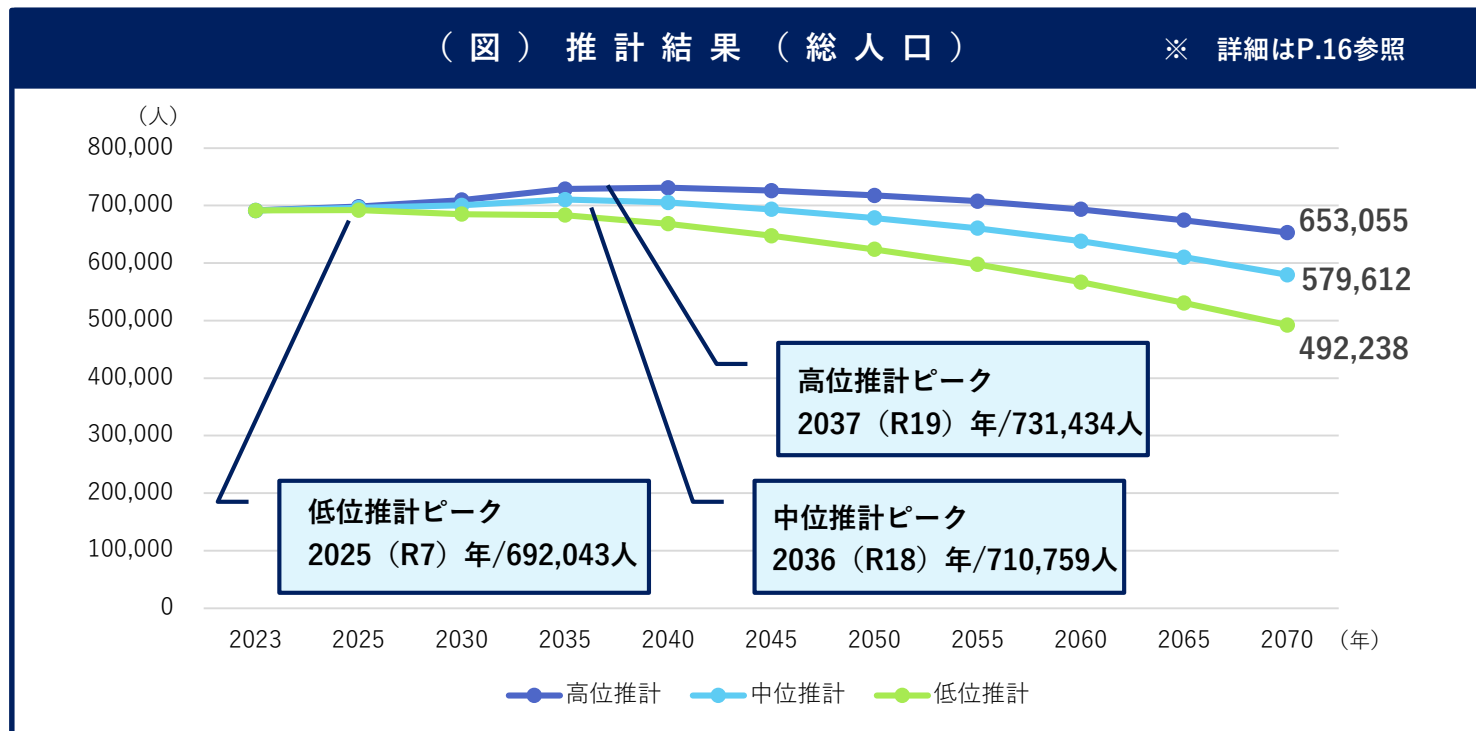
### 外国人

【中位】 【高位】 【低位】  
今後10年程度は現在の趨勢を考慮しつつ、  
それ以降は緩やかに平準化していくと仮定



## 推計結果の概要（総人口）

- （１）総人口のピークは、高位・中位・低位推計ともに、日本人人口が最大となる2023（R5）年以降となり、外国人人口の増加が総人口増の増加の要因となっています。
- （２）中位推計では、2050（R32）年には、2023（R5）年から13,118人（1.9％）減少する推計となっています。

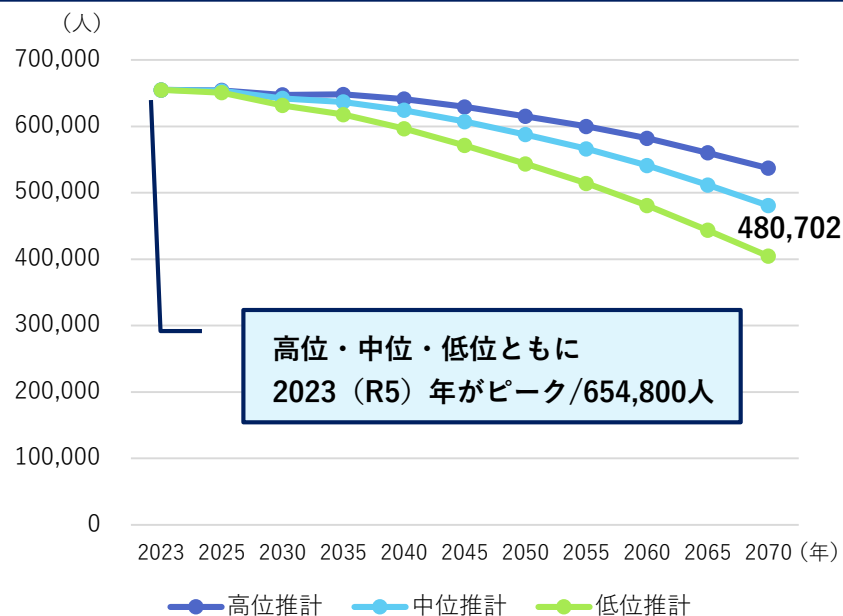




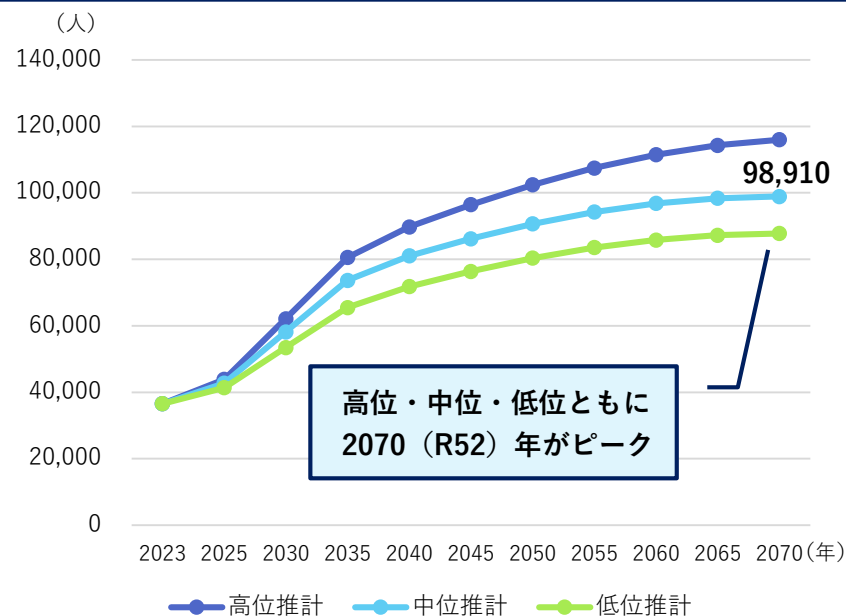
## 推計結果の概要（日本人人口・外国人人口）

- (1) 日本人人口は、高位・中位・低位推計ともに、2023（令和5年）をピークに減少し続ける推計となっています。
- (2) 外国人人口は、高位・中位・低位推計ともに、2070（令和52年）まで増加し続けていく推計となっています。

（図）推計結果（日本人人口） ※ 詳細はP.17参照



（図）推計結果（外国人人口） ※ 詳細はP.18参照



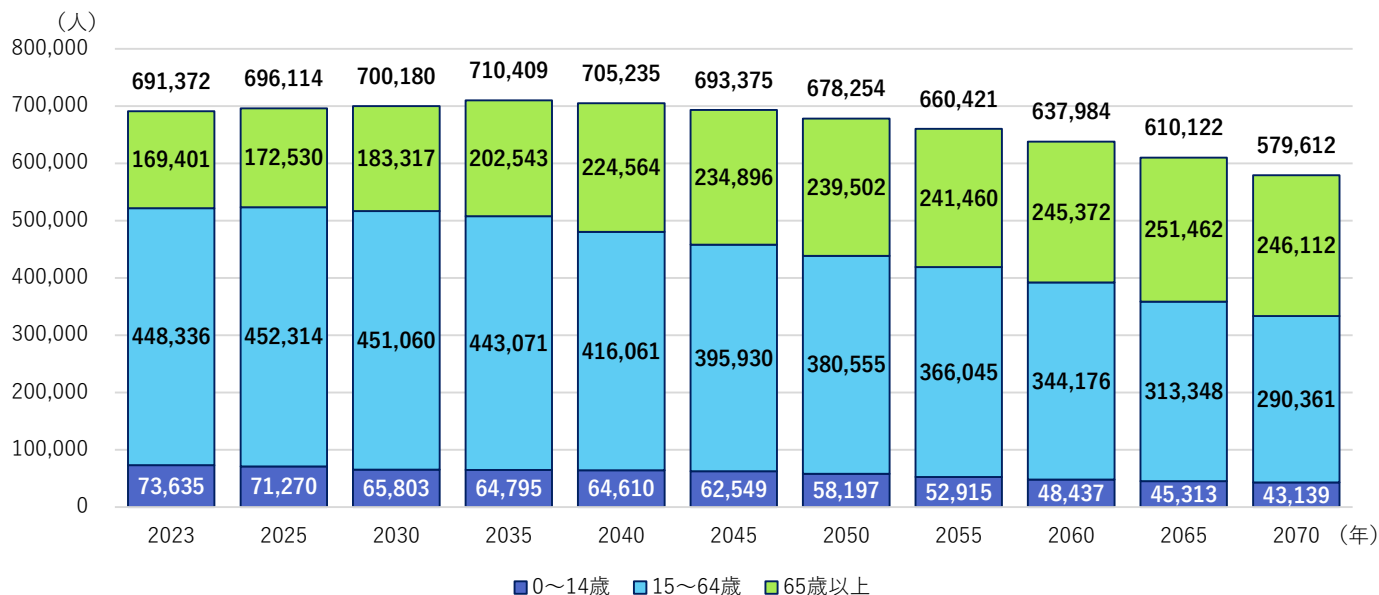


## 推計結果の概要（総人口・中位推計）

- （１）総人口は、2036（R18）年をピークに減少していきませんが、高齢者人口（65歳以上）は大幅に増加していきます。
- （２）年少人口（0～14歳）は、2023（R5）年をピークに減少に転じる推計となっています。
- （３）生産年齢人口（15～64歳）は、2027（R9）年をピークに緩やかに減少していく推計となっています。

（図）年齢3区分別人口の推移（中位推計）

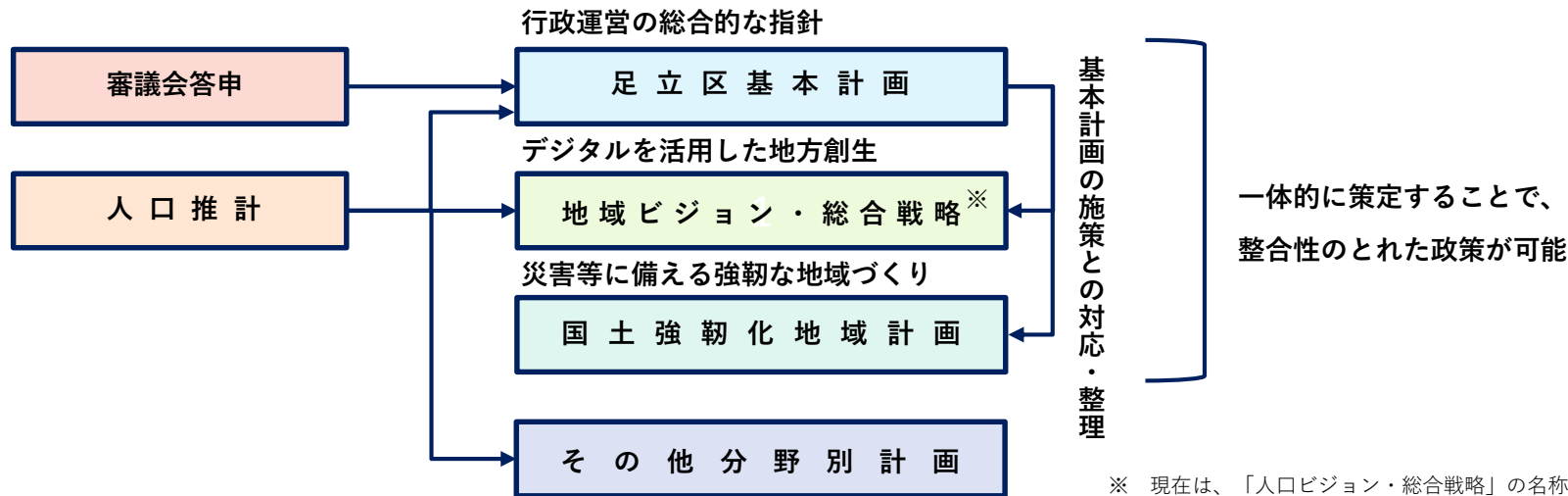
※ 詳細はP.19参照





## 人口推計結果の基本計画等への活用について

- (1) 足立区基本計画審議会からの答申や人口推計結果を考慮して基本計画の策定を進めます。また、基本計画の施策を進めていくことで、高位推計を達成することを目指していきます。
- (2) 「地域ビジョン・総合戦略」「国土強靱化地域計画」は、別個の計画ではありますが、一つの分野の施策で達成できるものではないため、区の総合的な指針である「足立区基本計画」の施策との対応関係の整理が必要となります。



- 地域ビジョン・総合戦略 … デジタル技術の浸透・進展やそれぞれの地域が抱える社会課題などを踏まえて、地域の個性や魅力を生かす地域ビジョンを掲げた「地方版総合戦略」の策定に努める（努力義務）。
- 国土強靱化地域計画 … 大規模自然災害等に備えるため、防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組みとして計画的に実施する計画を策定するよう努める（努力義務）。